

防災学習事例 ～何気ない普段の授業に防災を取り入れよう～

【中学部 全】

日時	7月 8日(月) 2・3時間目
教科・単元名	保健・体育「水泳をしよう」
学習のねらい	○着衣泳を体験する。 ○身近なものを使って体が浮くことを知る。
学習内容	○プールでの注意事項・水の事故等の確認。 ○準備体操・着衣水泳(水中を歩く・泳ぐ・ビニール袋やペットボトル、ボールを使って浮く)
防災ワード	・津波 ・水害 ・水の事故 ・着衣泳
生徒の様子	・生徒全員が、初めての着衣水泳だった。 ・着衣をしてプールに入った際やその後、プールからプールサイドに上がった際に「泳げますか」「手や足は簡単に動きますか」「服は、軽い・重い?」と尋ねると「泳げない」「なんか動かない」「重い」と答えた。 ・袋やボールを使って体を浮かせる生徒がいた。
写真	 <p>The photographs illustrate the practical application of the lesson. The top photo shows a teacher and students in a pool, with one student holding a plastic bag. The middle-left photo shows a group of students floating in the water, some using plastic bags. The middle-right photo shows a student floating on their back with a blue ball. The bottom-left photo shows a student floating with a black bag. The bottom-right photo shows a yellow basket containing blue balls and plastic bags on the pool deck.</p>